

Incubation of the star

久保実咲



▼作品のコンセプト

Incubation of the star : 星を(孵化させるために)あたためる。

地球と人体は、どちらも全体の約6~7割を水分(海)が占めている、という類似点があります。

また、星は数え切れないほど無数に存在しているという点からも、宇宙と人間の構造はとてもよく似ているように感じます。

このことから私は、地球をはじめとするさまざまな星に対して親近感を抱いており、これまでの作品制作においても星のモチーフを多用してきました。

今回は初々しさ・愛らしさが感じられる作品にしたいと思い、「星の赤ちゃん」「星の卵」「命の誕生」などをキーワードにデザイン、制作しました。



IFD2023-BF-07

▼作品のデザインの特徴

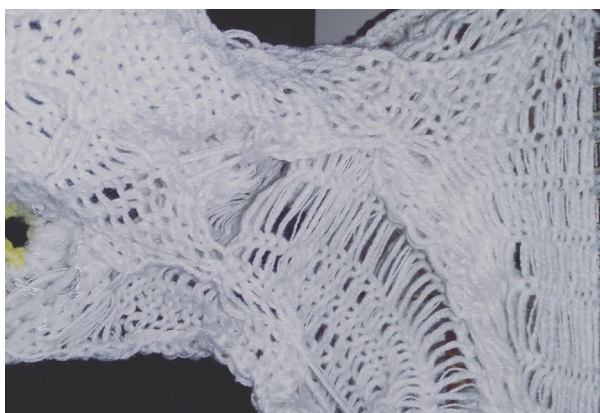
かぎ針で編んだ左胸の星モチーフと卵の殻をイメージしたスカート部分のモクモクがポイントです。

▼作品に使用した材料

毛糸のみを使用して制作しました。

身頃部分も、スカート部分もすべて毛糸です。

生まれたての無垢な状態を表現したかったので、配色はメインの白とパステルカラーの水色やピンク、黄色を使用し、かわいらしさと幼さが感じられる色味になるよう、心掛けました。



▼技法・技術

主にかぎ針編みと家庭用編み機の技法を使用して制作しました。

身頃部分のかかぎ針で編んだモチーフを複数枚はぎ合わせています。

スカートの白いモクモク部分には家庭用編み機を使用しています。

家庭用編み機の基本的な技法である「タック」や「減目・増目」を無造作に繰り返すことで立体感を出しました。